

なんケア通信

在宅での服薬管理の工夫

第4回 南部圏域の地域包括ケアを考える会(なんケアの会)を開催しました

開催日時：令和8年6月5日（金）18:00～19:00

会場：南部市民サービスセンター「なんぴあ」2階 地域文化ホール

参加者：38名（医療関係者17名、介護支援事業所関係者20名、調剤薬局1名）

「在宅における服薬管理と多職種連携」

佐野薬局御野場店 管理薬剤師 長岡智子様



「訪問看護における服薬管理」

ごてんまりZ訪問看護ステーション

管理者 斉藤翔吾様



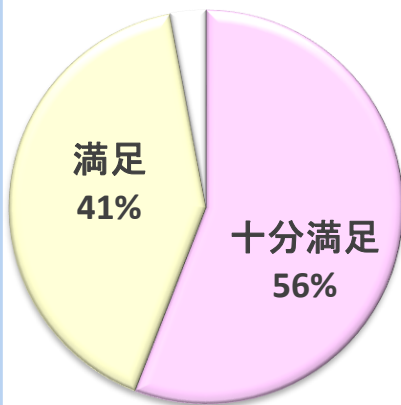
薬剤師と訪問看護師それぞれの視点から、具体的な事例考察や実践的な工夫についてご講演いただきました。同じテーマでも、職種によって着眼点や管理ポイントが異なるという、多職種連携の奥深さを学ぶ貴重な機会となりました。

在宅療養を支えるチームがそれぞれの専門性を最大限に発揮するためには、ケアマネジャーを中心とした情報集約と舵取りが不可欠ではないでしょうか😊
ぜひ今回の学びを、明日からのケアに活かしていきましょう！！

アンケート結果

回収率：89.4%

なんケアの会に参加した感想



地域での活動に活かすことができるか



皆様からのご意見・ご感想

在宅医療にうつるとき、服薬がネックになると感じる人が多いので、いろいろなアプローチでの解決方法があると思います、勉強になりました。

(御野場病院職員)

退院前カンファレンスに薬剤師の先生に来ていただけると知りませんでした。

今後、そのようなケースがあった際にはお声がけしてみたいと思います。

訪看さんの服薬管理の実際も知ることができ、よかったです。

(地域包括支援センター)

次回開催

開催日時：令和8年8月7日（金）18:00～19:15

会場：南部市民サービスセンター「なんぴあ」